

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

September / 13 / 2013 # 6

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『Horn Hangout』

[2] Pepeのひとりごと

『あなたの楽器はどんな状態?』

[3] おすすめ動画

『Play With A Pro』

『Carnegie Hall Trumpet Master Class: Stravinsky's Petrouchka』

[4] 演奏のヒント！

『スローテンポのときの注意点』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『Horn Hangout』

Hangout (ハングアウト) という言葉を聞いたことがありますか？
英語の単語という意味ではなく、Google社が提供している機能の一つである「Hangout」です。

Google Hangoutとは、簡単に言うと無料でできるグループでのビデオ通話のことです。
この機能をととても上手に使って世界中の名プレイヤーと対談をして

いる人がいるのです。

誰かというと、ベルリン・フィルハーモニー、ホルン奏者の Sarah Willisさんです。

ホルン奏者を中心に、彼女のネットワークを使って世界中の名プレイヤーの方々といろいろな話をしているのを、「Horn Hangout」と名前をつけてネット上で公開しています。

ウォームアップの話やそのオーケストラ独特のことなど、話題は様々なのですが、みんな楽しそうにいろいろな話をしています。ライブ中継で見ると、直接質問を投げかけることもできるんですよ（僕は録画でしか見たことないのですが）。

時には複数の人と同時に会話をしたりしています（ドイツ、アメリカ、オーストラリアでなど）。

会話は英語でされているのですが、なんとなく内容もわかると思います。

全部理解できなくても（僕も全ては理解できてません。笑）、その雰囲気を感じるだけでもいいと思いますよ。

感覚としては、海外のマスタークラスに参加した気分を味わえます。興味のある人はぜひいろいろと見てみてくださいね。

彼女のサイトで今までのものや、これからの予定などを知ることができます。

<http://www.sarah-willis.com>

こうやって、自分の国にいながらいろいろと勉強ができる世の中になってきました。

あとは自分のやる気の出し方と、自分から動き出す勇気ですね。

「ものは使いよう」

自分にプラスになるものはどんどん使って、音楽家としても人間としても、もっともっと成長していきたいと思います！

[2] Pepeのひとりごと

『あなたの楽器はどんな状態？』

最近、（自分の楽器も含めて。笑）楽器の状態が気になることが多いです。

「楽器の状態」とは、楽器の中の汚れ具合のことです。

金管楽器は、いくら楽器を吹く前に毎回丁寧に歯磨きをしていたとしても、汚れが付いていってしまいます。

日頃の手入れはピストンヴァルヴをきれいに拭き取ってオイルを注し直す、スライドをきれいに拭き取ってグリスを塗り直す、という作業でいいのですが、年に一度くらいは楽器を丸ごと水洗いしたほうがいいですよ。

そうすると管の内部の汚れまできれいに取ることができます。楽器の中で一番汚れがたまりやすいところは、マウスピースを差し込む「マウスパイプ」だと思います。

みなさんは楽器の手入れ、きちんとしていますか？
今まで一度もしたことがない？

いいですよ、それはそれで。
今からきちんと手入れして行ってあげましょう！

今年度執筆を担当させていただいているバンド・ジャーナル誌のユーフォニアムのワンポイントレッスン、11月号で楽器の手入れについて書いてみました。
購読されている人は、それを見てみてくださいね（発売までもう少々お待ちください！笑）。

そうでない人は、メルマガに写真などを載せると重たくなって僕が嫌なので（笑）、また別の場所（オフィシャルサイト上など）でそれらのことをまとめて書いてみようと思っています。
その時にはここでもリンクを張りますね。

ただいまウェブサイトのリニューアル作業中なのでまだ少し先になると思いますが、気長にお待ち下さいね。

Facebook pageでも近いうちに公開しようと思っています。
Facebookをやられている人はそちらでの公開も楽しみにしてくださいね。こちらのほうがサイトよりも早くにできると思います。

僕の個人アカウントは「Ryunosuke-Pepe Abe」です。
気軽にリクエストくださいね！（僕はメッセージがなくてもちゃんとしたアカウントなら承認しますので、気兼ねなくどうぞ～！）

Facebook pageは「Ryunosuke(Pepe) Abe」です。
音楽のことは主にこちらのFacebook pageに書くようにしています。
ぜひ「いいね」とくださいね！

個人アカウントとFacebook pageの違いがわからない方へ

個人アカウントとは、普通にFacebookを使うために作るアカウントです。日常生活のことなどはこちらに書いていますし、フレンドとしてつながるのはこの個人アカウントです。

一方、Facebook pageの方は、企業などが作るFacebook上のウェブサイトのようなものです。

こちらには友達リクエストは送れません。友達というつながりはなく、そのページに「いいね」をすることによって、そのページで更新される情報が自分のニュースフィードで確認することができるようになります。

音楽関係のことはFacebook page = Ryunosuke(Pepe) Abe =のほうに主に書いていきますので、ぜひ「いいね」をしてください！

話を戻します。

楽器を掃除するには、それ用の道具を使うことをオススメします（楽器を傷つけないためにも）。

楽器屋さんへいくとお手入れ道具というものがいろいろと売っていますので、店員さんに詳しいことは聞いて購入してから楽器を洗ってみてくださいね。

楽器（の中）がきれいになると、吹き心地が変わったりします（汚れていたのなら特に）。

最初は違和感があるかもしれませんが、今までの吹き心地が汚れのたまった楽器での吹き心地であったわけで、よくない状態だったことを考えてみてくださいね。

もちろん、表面がピカピカになると吹き心地ではなく心そのものが気持ちよくなりますよ！（笑）

洗う際、ピストンヴァルヴの扱いには特に注意を払ってくださいね。

ほんの少しのキズでも動かなくなってしまうからです。

あと、ピストンヴァルヴの下にあるバネにも要注意！！

なくしたり踏んづけたりしないように注意してくださいね。

寒くなってしまう前に楽器を洗ってみましょう～！

僕は先日楽器を洗って、毎回気分よく楽器が吹けてますよ！！ :D

[3] おすすめ動画

『Play With A Pro』

<http://www.youtube.com/watch?v=vcb-SE34zs4>

今回は、似たようなものを2つ紹介します。

まず1つ目は、この「Play With A Pro」というプロジェクトです。

リンクはTrumpetのレッスンのものにしましたが、ぜひ他の楽器のレッスンも覗いてみてくださいね。いろいろとためになることがありますよ。

僕はこのYouTubeに上がっている抜粋しか見たことはありませんが、登録か購入をすればフルヴァージョンを見ることがもできます。

『Carnegie Hall Trumpet Master Class: Stravinsky's Petrouchka』
<http://www.youtube.com/watch?v=6usP-XNYTDo>

もう一つはこのカーネギー・ホールのマスタークラスシリーズです。Tromboneもあるのですが、上のものに合わせてTrumpetのものにしました（このペトルーシュカのソロが好きなのも理由の一つ。笑）。

これも金管だけでなく木管のレッスンもあり、それぞれからいろいろなヒントをもらえたりしますよ。
ぜひいろいろなものを見てみてくださいね！

[4] 演奏のヒント！

『スローテンポのときの注意点』

今回はゆっくりな曲の時や、ゆっくりの動きの時の注意点について書いてみます。

ゆっくりで楽譜もシンプル（簡単）な曲では、タイミングを「本当に」合わせることもとっても大切になってきますし、そのタイミングの合わせ方、または合わせることで体が演奏の醍醐味の一つにもなってきます。

ある程度の経験がある人ならわかると思いますが、ゆっくりな曲の時は、指を動かすスピードもゆっくりになってしまいやすいんです。これはダメなことですよ！！

なかなか自分では気づきにくいことなので直しにくいことではあるのですが、指を動かす（音を変える）タイミングをちゃんと自分で持ち、そのタイミングを見計らって演奏していくと、自然と指の動きも速くなります。

コツは、伸ばしてる音の時などに、細かい音符で数えることです（16分音符とかで）。

ただ「いち、に・・・」と数えるのではなく、「タタタタ、タタタタ

・・・」というように16分音符を基準として数えていくと、指がタイミングより早く動き始めることもありませんし、動きが遅くなることもなくなります。

テンポに関係なく、指を動かすスピードは速くなくてはいけません。テンポが遅くても速くても、指を動かすスピードは変わらず速くないといけないことを、常に頭の中に入れておいてくださいね。

こういうことに注意して演奏していくと、ゆっくりな曲の難しさや良さがさらにわかると思いますよ！ ;)

金管楽器を吹いている人は、このことに注意することによって長い音を伸ばしている時にアンブシュアが無意識に緩んでしまうことを防ぐことができると思います（長く伸ばすときほど、伸ばし始めと伸ばし終わりで口の形が違っていることが多くなってきます。それを直してみましよう）。

そうするとバテにくくなりますよ。

音の高低に関係なく、長い音ばかりある曲は意外とバテるんですねえ（笑）。

ぜひ試してみてくださいね！！

編集後記

いよいよ僕の大好きな季節、「秋」になりました～！！
空気が秋らしくなるだけで、僕は元気になってきます（笑）。

毎年この季節が一番元気がよく活発に活動ができるのですが、先日ひどい頭痛に見舞われました（涙）。
もう痛いとか重いとかではなく、「苦しい」という印象しかありませんでした。

何年かぶりの体調不良でしたが、もう元気です！！

みなさん、季節の変わり目は体調を崩しやすくなりますので、くれぐれも注意してくださいね。

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com